

職員による自己評価

A環境面

スペースを工夫してスペース確保を行なったことで狭さを感じなくなった。

職員配置を厚めに対応できている

B児童への支援内容

個々の障害特性や年齢に応じた支援を行なっている療育だけでなく、居場所作りという観点からも楽しく安心できる環境を整えている。

C関係機関との連携

支援学校などは特に情報共有を行なっており、児童の様子や支援について共有を行なっている。

ケース会議や地域連絡会などにも参加し、他サービスなどとも情報共有している。

D保護者への説明責任・信頼関係

連絡帳アプリを使用し、毎日写真でご報告することで、支援内容をわかりやすくお伝えできている

送迎時にもできるだけその日の様子や活動を報告するようにしている。

E非常対応

半年に一回実施し、その様子は親御さんにもお伝えしている。

保護者による評価

A環境面

・スペースを工夫してもらい狭く感じなくなった。

B児童への支援内容

・いつも子供達が楽しめながら学べる工夫がたくさんされていて、職員さん達もいつも笑顔で感じが良くアレック井土ヶ谷さんに行ったら良かったと思う。

上手な声かけのおかげで宿題完遂率も高く、児童の成長にとても貢献していただいていると思っています。

C事業所からの情報発信

その日の報告があり、写真付きで送ってもらえるのでとてもうれしいです。ただ、よかった報告だけに留められていて、課題や崩れた場面も多々あると思いますがそういった報告はほぼないので、課題に対する事実を知りたいと思うことがあります。

お迎えの日にちや時間の変更連絡した時、既読がついているので気づいて頂けていると思いますが、特に「承知しました」の返信は有りません。既読マークのみだと本当に変更把握してもらえているのかな？と心配はしています。

D非常対応

・備蓄等は分かりませんが避難訓練は定期的におこなわれている。

事業所内での分析

【共通点】

- ・ 写真付き連絡帳がわかりやすい
- ・ 個別の支援で子供の成長やスキルアップにつながっている

【相違点】

- ・ 良い情報はもらえるが課題やそれに対する支援方法をもっと教えてほしい
- ・ 連絡帳での変更連絡に対して返信がない

分析・検討してみても…

事業所の強み

- ・ 職員配置を厚くして、色々な障害特性やその日の状態に対応できるようにしている。
- ・ それにより個々に対しての支援も充実できている。
- ・ 写真付き連絡帳で毎日報告している
- ・ 情報発信（報告書や SNS）
- ・ 豊富な外出活動

事業所の改善点

- ・ ・ 良い報告だけでなく、日々の中での課題やそれに対する支援方法もお伝えする
- ・ ・ 連絡帳での変更連絡などに返信をする

事業所の改善への取り組み

- ・ 送迎時のお伝えや連絡帳で、良いことだけでなく課題やそれに対する支援アプローチ内容などもお伝えしていくようにする。
- ・ 連絡帳などでの変更連絡などには必ず確認したとわかる返信を行なう。

～自己評価を行っての事業所としての感想など～

普段の利用時や面談時にはあまり事業所の改善点に関してのご指摘をいただくことができないので、こういった機会に確認することができて改善に向かうことができる。
とても良い機会になっているのでいただいた意見からの改善点はすぐに着手する。

事業所名 アレッタ児童デイサービス井土ヶ谷
担当者 門前 秀治